

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 8月 26日 (14:00 ~ 15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・事前情報をサービス開始してからの状態大きく違うこと多々あり、利用前のサービス関係者の意見などをもとに、現状に合った事前情報を作成し、共有していく。また、初回時は特に、ケースに詳細な記録を記載していく (入浴・トイレ・排泄・食事の様子、嗜好品など)。・家族の意見のみ聞こえ、利用者本人の声が聞こえてこない。利用時など情報を集め、ミーティング等で話し合い、共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・初回時、詳細な記録 (食事・入浴・排泄状況など) 記入、以前より出来ていて、それらをさらに連絡ノートやミーティング使い共有、必要時は検討などできていた。ただ、ケース内容等、個々の職員に受け取り方に差があり、より分かりやすく詳細なケース記入の方法を模索してもよかったのでは。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	2		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		11	1		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	2		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		9	3		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・利用開始時、本人と接する機会をなるべく多く持ち、安心して利用していただけるよう、努めている。またその際、意向等もしっかり確認し、その情報を詳細な記録に残す等し、他スタッフへ共有するようにしている。・利用開始前に本人の情報はケアマネを通じ提示され、ミーティングでも共有できている。また、ミーティングに参加できなかった職員は、利用者情報シートにて共有を図っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・本人の情報は入ってくるが、具体的にニーズの把握までには至っていない。・本人がまだ慣れていない時期であっても、他業務多忙もあり、十分な声掛けや配慮ができず本人の声を上手く聞き取ることができず、関係づくりに苦慮してしまった。また、同様に家族とのコミュニケーション不足な面もあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・疑問に思ったことなどしっかり声に出していく。また、細かく、具体的なケース記録や連絡ノート活用し、より細かい情報共有を図っていく。・初回からひと月ぐらいをめに、サービス内容、援助内容妥当か、どんなことに気付いたかなどミーティングを使い、話し合い・検討をしていく。その際、職員全員から意見の募り、現場の声を活かしていけるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 8 月 26 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3 人	8 人	1 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブに関し、何をしたらよいか解りにくいいため、事前にはっきり話し合いを持ちアクティブ全体で目標を立ててみる (3か月くらいの周期で)。ただ、寝ていたい人や静かに過ごしたい人もいるため、強要などせずに行っていく。職員・家族の思いでなく、本人の意思を尊重した活動を目指す。 ・ケース記録、見出しの活用不十分のため、ミーティング等で話し合い、統一を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりアクティブの時間増えているも、直近の数か月は他業務忙しく、アクティブに裂く時間再び少なくなってきている。また、アクティブは行っているも本人の意思を十分に反映した内容にはなっていないのでは (少しずつ改善されているも)。 ・見出しの活用は不十分。詳細なケース記録心掛けているも、時間の余裕なく簡単な文になってしまうことも。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		2	9	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		2	5	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	7	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		5	5	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・以前よりアクティブの時間増えている。またアクティブ参加への声掛けも積極的に行っているが強制はせず、その人に合ったアティティブの提供を心掛けている。 ・ミーティングで本人のケアプランに沿った援助ができていますのか振り返り・話し合いを行い、次に生かせる方法を模索している。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・基本的なケアに時間を取られ、個別ケアへ裂く時間が作れていない。 ・本人がどう目標に対し取り組んでいきたいのか、しっかり理解・把握ができていない。 ・アクティブに時間は増えたが、体操やドライブなどに偏りがち。振り返り不足にて、その人に本当にあったアクティブの提供が出来ているか疑問である (個別対応も含め検討必要)。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブの個別対応不十分。ミーティングやケース記録を活用しながら、利用者本人の意見も取り入れたものを目指していく。 ・短期目標 (これからどうなりたいか、したいか等) を利用者全員分一目でわかるように、一覧表を作り、活用していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年8月26日(14:00～15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	2人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ノース記録記載時、「見出し」を活用し見やすいしていく。記録の書き方について、学習会開催し、統一を図る。 ・出来たこと・出来なかったことを含め、日々様子を詳しくケースに記載していく。 ・連絡ノート活用しきれていないため、前日公休だった職員が、ケースを参照できるよう、一言記載していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース記録内容に不備あり(詳細・事実等)。業務多忙により記録記載を後にまわしがち。その結果、不備に繋がってしまっている。 ・以前より連絡ノートに詳細な内容を記載し、分かりやすく、情報の共有もできるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		7	4	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	4	6		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	11			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし方」10個以上をと数を決めていないも、以前の暮らしがわかるようなシート作成し、活用している。 ・食事形態等再確認し、その人に合わせた食事形態を提供できるよう試みている。 ・ちょっとした変化・言葉をケースに記載、また連絡ノートも積極的に活用し、情報の共有に努めている。 ・口腔ケアについても食後に必ず実施することで、肺炎予防や口臭予防にもなった(肺炎による入院者がいなかった)。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・詳細なケース記録を心掛けていても、業務多忙にて時間に余裕なく、じっくりケースを記入する時間を確保できず、記載を簡単に済ませてしまうこともあった。 ・連絡ノート等に情報を記載してあっても、十分に伝わっていないこともあった(わからない点を他者に聞く等の積極性不足や、読み手側の思い込みにて正しい情報が伝わらなかった)。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・時間の限られた中で、特記や変化のあった方がすぐに解るよう、送迎表下部の欄を利用し、「○○様、ケース記録参照」等を記載していく。 ・朝の申し送りの時間活用し、連絡ノート等の内容について再確認し、意識の共有を図っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 26 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	4 人	5 人	2 人	12 人

前回の改善計画	
・地域の資源について理解不足のため、勉強会を開催したり、地域のコミセンや民生委員、町内会などから情報を集めるなどし、理解を深める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・地域行事等への参加はできているも資源については、まだまだ理解不足。勉強会など活用し、継続した取り組み必要なのでは。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	2		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	3	5	3	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	1	8	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	8	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人や家族等から今まで生活や周囲との関係について情報を得て、それら基に以前の暮らしの情報シートを作成し、生活スタイル等の理解に努めている。 ・本人と家族との関係が途切れないように、送迎時に情報提供したり、連絡帳を活用したり、電話等で連絡をとっている。 ・一部のコミセン行事へ参加している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・業務の中で一部の民生委員や町内会との関わりしかなく、地域資源に対する情報も少ないため、どうそれらを活用してよいのかわからず、結局、地域資源などほとんど何も活用できていない。 ・近隣との関わりなどなかなか把握難しく、本人と家族以外の関係性の情報も少ないため、どのような援助をすれば地域や近隣との関係が切れなくて支援ができるの分かりづらい。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・地域資源について、わからないこと依然多い。より突っこんだ勉強会の必要なのでは。すぐに成果現れないため、継続した情報収集や、勉強会など実施し、継続した取り組みにて知識を深め、実際の援助に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 26 日 (14 : 00 ~ 15 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	3 人	人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネを通じ、地域資源提示、柔軟な支援を行っていく。 ・サービス開始時の支援内容が続いている (変更は家族からニーズがあった時や、体調に変化があった時のみ)。1 か月し利用者が慣れて来たら、サービス内容が妥当が、話し合いを持ち、よりその人の暮らしが支えられるように必要なら、変更していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源をどのように活用し、支援に繋げていくのか、十分な理解できていない (勉強不足)。 ・ミーティングを使い、サービス内容について話し合いを持っている。その結果少しずつニーズに合わせた対応が出来るようになってきたのではないかと。ただ依然家族の意見中心の援助内容になりがちな面も。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		5	6	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	3		12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	8	2		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	6	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・何か変化があった際などはすぐ他スタッフと相談し、対応している。またそれを連絡ノートやケース記載などにより共有するよう心がけている。 ・すべての利用者がという訳ではないが、その時々に応じた対応は出来ている。本人や家族にニーズに合わせ早送りや遅めの送りなども行っている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その日その時の本人にニーズに合わせた柔軟な対応、登録利用者・通い利用者増加に伴い以前よりできなくなっている。 ・本人より、家族の希望中心のサービス・援助内容になっている (本人の声無視されがちになっているのでは)。 ・サービス内容や援助内容が本人のニーズに合っているかミーティングなどで話し合いを持つが、現場の声がなかなか反映されていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングは定期的開催されているが、変更事項の申し送りや確認などに終始し、個別のモニタリング不足や、利用者本人に合った内容になっていないのでは。「ミーティング議題ノート」活用しながら、現場の声を活かした提案をし、より良い援助へ繋げていく。 ・サービス内容が妥当が話し合いは適宜必要だが、一気に変えすぎても利用者・家族の混乱に繋がってしまうため、慎重に行っていく。また、新たに実行したこと、変更したことなどしっかり評価していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 9 月 2 日 (14:00 ~ 15:00)

6. 連携・協働

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	6人	4人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちのね」について、担当職員以外の職員は何を行っているか、周知不足。事前・事後に報告しあい情報の共有や知識の向上に努める。また、開催後は広報を活用し、利用者家族や近隣へ周知を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちのね」具体的な内容把握までには至っていないが、事後行った事を共有するなど、以前より、内容把握できている。ただ周知は心掛けているが、参加者十分とは言えずそれが実ってはいない。 ・H30年度広報より「まちのね」の活動報告を取り入れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	6	2	1	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	3		7	12
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	8	2		12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		5	1	6	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域のクリーン作戦や地域行事など開催された際は参加するようにしている。 ・定期的に運営推進会議の開催し、その中で地域の人など（町内会長、民生委員、周辺の福祉事業所、警察等）と意見交換をしている。 ・小学校の総合学習やボランティア活動など受け入れている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議など参加している職員から報告書は見るも、背景・会議の様子がなかなか見えてこず、内容をなかなか理解できない事もある。 ・行事等でもなかなか地域の方がセンターを訪れること少なく、センターについての情報や行事など開催についてなど周知不足であった。 ・カフェの案内はしたが、ご利用にはつながっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板で行事案内を回しているが、地域の方の参加は、ほとんどない。行ってみたいと思ってもらえるような企画をしていく。 ・ミーティングや、連絡ノートも活用し職員同士の「まちのね」への周知を図っていく。 ・栖吉川の土手を散歩する人たちにセンター方向に目を向けてもらえるよう「土手に花を植えてみてはどうか？」という推進委員や 町内会の声を参考に、花の苗を植える等の検討をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月2日(14:00～15:00)

7. 運営

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	4人	7人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・学生らと(授業の一環などで)交流図っているも、センターの中で完結してしまっている。広報など活用し、活動報告などし地域との関わりを報告していく。 ・満足度調査など、まとめたままになりがち、その後について報告不足。1年の終わりの広報に、意見についてとその改善について、報告していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・満足度調査まとめただけになってしまい、取り組みの結果が十分周知されていない。 ・広報は改善の余地があったのでは(個人情報との兼ね合いも必要だが)。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	6	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	1		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	2		12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	5	5	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意見・苦情を真摯に受け止めつつ、少しずつかもしれないが、改善し運営に生かしている。 ・運営推進会議と通して、ケア以外にも事業所のあり方について話し合いを持っている。またその際でた意見は反映できるよう心掛けている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議に出席する職員は限られていて、運営について意見を言う機会も特にならない。 (委員からスタッフまで会議内容が伝わり切れていない) ・児童、学生との交流はあるもその時のみ。その後センターへ彼らが訪れることもないが、なぜセンターへ来て頂けないのを追及していない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に職員に運営推進会議への参加を促し、運営についてや地域との関わりなど学んでいく。 ・昨年の改善も未達成のため、目標改善に向けた継続した取組みを行っていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 2 日 (14:00 ~ 15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	7 人	4 人	人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">研修前にもこんな研修に行ってきますといった内容の挨拶を行い、研修への意識参加への意識付けを行う。また、研修後、1週間以内で報告、発信を（報告会と別に、連絡ノートを活用して、簡潔な内容を記載していく）。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">研修前の報告は十分にされていないが、研修後は1週間以内に報告書を提出し、その後資料とともに回覧されている。また、ミーティングでも、報告し地知識の共有は図っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	8		1	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	6	3	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	3	5	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">定期的に（多岐にわたる）職場内研修や事例検討会などを開催し、スキルアップに努めている。また、センター外での研修も機会があれば、参加している。毎月ミーティングを行い、ひやりはつとや事故報告書あれば、その都度報告・振り返りを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ミーティングにて、ひやりやつとや事故報告書の振り返りを行っているも、当事者不在なこともなり、十分な振り返りができないこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">園内研修の内容も同じものになりがち。職員に意見・議題を募集し、内容検討を行いスキルアップに努めていく。ひやりや事故報告書のモニタリングは、当事者のいる中で行っていく（必ずしもミーティングで行うのではなく、当事者のいる日に、職員の当日の様子を見ながら、小規模なミーティングを開始し、評価していく）。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 9 月 2 日 (14:00 ~ 15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	7 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画	<p>・午睡時など交代で休んで頂いたり、必要なら簡易ベッド活用するなどする。また、やむを得ずフロアソファで休んでいただく際は、プライバシーを保護出来るような、衝立などを使用する（利用者の安全には十分に注意しながら活用していく）。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>・パーティション1つしかなく、ソファで休んだけだいたくなくなどプライバシー保護不十分であった。 ・ベッドにこだわりあるや執着ある方もいて、ベッド使用に対し不公平感あり。利用者にも理解を求めているがなかなか難しい面も。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6	1		12
②	虐待は行われていない	10	2			12
③	プライバシーが守られている	3	7	2		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	7	2	2	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	6	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・やむを得ず（家族同意のもの）ミトンを使用している方が1名られるが、ミーティング等で評価する場をしっかりと設けており、少しでも改善するように努めている。 ・情報の管理は鍵の付いた棚などを活用することで確実にできている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・パーティション1つしかなく、ソファで休まれている方や、やむを得ず男女同室になる場合等、十分なプライバシー保護できていない。 ・ケースがテーブルに出したままになっていることもあり、多くの人の目にさらされる危険がある（記録中に利用者対応に行かなければならない際など出しっぱなしにしてしまうことあり）。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・多忙の中ではあるが、こまめにケース記録を片付けるなど、少しずつでもできることを行って言う。 ・利用者にもベッドや居室共有であること説明し理解を求め、可能な限り同性同室対応を目指し、不公平感のないベッド使用を（ベッド固定NGなど）。</p>	